

シドニー日本クラブ
第 487 号

JCS だより

9月号
2026



9月13日(日)は日本の祭りです

JCS2026/27年度の年次総会を開催しました

編集委員会が筆者の会を開催しました

キネマ倶楽部●映画「オデュッセイア」

翔け！マイグラント！（最終回）「マイグラントの生徒たち」

バイクおばちゃんが行く！（その5）

日本の祭りのボランティア募集中！

理事会から

- 2026年8月定例理事会 8月5日(水)7pm-9pm(ドカティセンターとzoom)
渡部、水越、リヒター、斎藤、林、多田、葛西、飯島、松隈、マーン、阿部、原。(欠席)チョーカー、コステロ、ホジュキンソン、堀場、神田領事。(ゲスト)平林(JCS盆踊りの会)
- 会員世帯数:344世帯(一般62世帯、学校282世帯)
- 次回理事会:9月2日(水)7:00pmよりドカティセンターで対面(またはzoom)

◆JCSフェイト総括

けが人もなく、無事にイベントを終了することができた。電源について、1か所の電源(パワーポイント)が機能していなかった。ビンに入りきらなかったゴミ(段ボール箱等)が放置されていたため、今後は事前に出店者へゴミの処理方法について周知する。パフォーマンスは概ねスムーズに進行した。音源に不具合が生じた場面もあったが、予備としてUSB音源を準備してもらっていたため、対応することができた。来年は紙芝居用の椅子を事前に準備しておく。当日使用した湯沸かしポットは、葛西氏より寄付された。

◆JCS盆踊りの会近況報告

○開催回数と収益:5月(リハーサル・告知なし)、6月、7月の計3回開催した。8月は平林氏の都合により休会。
○今後の活動について:JCS盆踊りの会は、段階的に活動を縮小し、年内を目途に休止する方向で検討する。11月にノースシドニーカウンスルでのイベント参加を予定しており、今後も会場とのつながりは維持する。主な理由として、発足当初に存続を懸念していたMOSAICが現在問題なく機能しており、別のグループを立ち上げる喫緊の必要性がなくなったことが挙げられる。2027年からは、個人として学校向けのインカージョンや個人活動、ノースシドニーカウンスルとの連携などの可能性を探りながら、盆踊りに対するニーズを見極める。将来的にニーズがある場合には、JCS盆踊りの会の活動再開について前向きに検討する。2027年からは「休会」とする案が出された。

◆JCS総会

日時:8月15日(土)15:00~16:00

場所:Dougherty Community Centre

予算案が理事会にて承認された。予算案と事業報告などの議案をJCSのウェブサイトへアップロードする。

◆JCSチャッツウッド日本祭り

日時:9月13日(日)11:00-18:00 場所:Chatswood Mall

理事全員が参加予定。ボランティア説明会は、9月9日(水)18:00~20:00にオンライン(zoom)説明会。

当日集合時間は8:30am。ボランティアは8:30から18:30までの時間とする。

○理事の担当:VIP(渡部)、本部(リヒター、マーン)、ステージ(多田、飯島、八尋)、ボランティア説明会(マーン)、ワークショップ(斎藤)、金魚・ヨーヨー(コステロ、林、松隈)、ヨーヨー在庫確認(ホジュキンソン)、着物(ホジュキンソン、チョーカー)、撮影と画像データ仕分け(葛西)、画像データアップロード(阿部)、出店位置確認(飲食は堀場)



◆その他

○熊本地震への義援金募集について

会員および「JCSだより」送付先へ案内を送り、JCSチャリティー口座への寄付をお願いする。

○旧大型スピーカーの廃棄処分が承認された。

○杉並区からの学生・スタッフの歓迎会について、Tanya市長より招待を受けた。出席可能な理事は申し出ること。

○祭り法人Matsuri in Sydney Inc.の2026年度のJCS倉庫使用料について検討し、昨年度と同額を承認した。

◆学校関係

●シティ校:15クラス、生徒数197名、140世帯

7月25日から三学期が始まりました。今学期から15クラスになりました。全クラス、スピーチ発表会が行われます。各クラススピーチ発表会に向けて準備をしています。今年もどんなスピーチが聞けるのかとても楽しみです。

●ダンドス校:11クラス、生徒数143名、98世帯

スクールホリデー中のフェイトは、お菓子釣りやパン販売を行い、出し物として玉入れを行いました。お菓子、パンともに2時頃には完売となり多くの皆さんに喜んでいただけたと思っております。

7月25日より三学期が始まり、新体制の役員7名とイベント係2名での2026年後期運営チームが始動しました。今月は15日に古本市を開催予定です。また22日からクラス毎に調理実習も開始します。和食や日本の食文化に触れる機会として、楽しい経験にしてほしいと考えています。8月はTC会議、保護者会に加えて役員未経験者に向けた役員説明会と教員面談も控えております。来年度に向けて教員・役員の体制を整えていけるよう話し合いを密にしていきたいと思っております。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数62名、44世帯

三学期が始まりました。今学期から新入生4名が加わります。今学期は運動会というビッグイベントがあり、昨年とは異なる新しい競技を加えて、より楽しい運動会にしようと運営委員と教員が準備を進めています。子どもたちは運動会に向けて、全クラスでラジオ体操や校歌の練習を始めています。また、日本の作文コンクールや、漢字検定に挑戦したり、活発に活動を展開していきます。

祭り運営ボランティア募集中！

祭り当日の運営ボランティアを募集しています。
募集条件: 18歳以上の方で、9月13日(日)8:30～18:30に参加できる方(休憩時間あり、昼食支給)
活動内容: 会場設営・撤収の手伝い、受付案内、来場者対応、ステージや各ブースの運営サポート。
無給のボランティア募集です。

下記のメールアドレスへご連絡ください。詳しい問い合わせは電話でも受け付けています。
連絡先: Japan Club of Sydney Inc.
Email: volunteer@jcs.org.au
問い合わせ: 0411-307-903
www.japanclubofsydney.org

JCS JAPAN FESTIVAL IN CHATSWOOD 2026



日本の祭り
主催: シドニー日本クラブ

The JCS Japan Festival in Chatswood 2026 is to celebrate Japanese culture and cross cultural friendship within multicultural society. This event is for everyone who loves Japan as much as we do. You will find many Japanese festival attractions at the JCS Japan Festival including Japanese food stalls, traditional arts and crafts workshops, a vibrant kimono stall and stage performances.



Drop by our Japanese tea, Ikebana, calligraphy and Origami workshops where you can learn more about the traditional Japanese art.

We will have an amazing line-up of performances ranging from traditional Taiko drumming to Karate martial arts.

Enjoy some delicious festival food at our various stalls.

Date & Time

Sunday
13th September 2026
from 11am to 6pm

Venue

Chatswood Mall

Organiser

Japan Club of Sydney Inc.
jcs@japanclubofsydney.org
www.japanclubofsydney.org



EMERGE

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ 笑顔で踊るハワイアンダンス

体を動かす気持ち良さを感じながら、人と人との触れ合いを大切に、明るく楽しく美しく、健康第一をモットーに和気あいあいと踊っています。毎年数回のパフォーマンスでは思い切りオシャレなハワイアンスタイルで笑顔で踊ります。

ご参加されませんか？

練習は毎週火曜日11時～12時30分 Chatswoodで行っています。お問合せは、Email: jcshulaaloha@gmail.com

フラアロハ事務局までお気軽にどうぞ。



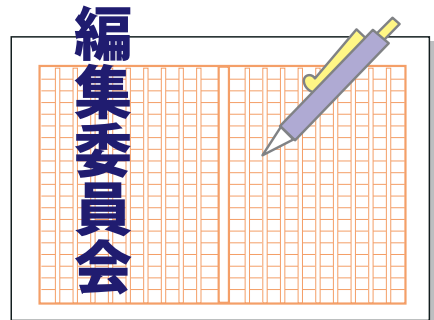
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2024年秋季2位、春季優勝。2025年秋季(中止)、春季優勝！

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール: adasada@hotmail.com または、

電話: 0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール: k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール: jcs@japanclubofsydney.org または、

電話: 0421-776-052 (JCS事務局)

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員 会長：飯島浩樹／事務局長：岩崎麻由／会計：長谷川潔／ボランティア：斉藤なお子、なかのあやこ、サザーランド紀子

■8月29日(土)親睦の会総会開催 ～年次報告と今後の活動方針を承認～



親睦の会総会に出席したメンバー

親睦の会の2026年度年次総会が、チャッツウッドの会場で開催されました。当日は穏やかな天候にも恵まれ、10名の会員が出席。今年度の活動を振り返るとともに、今後の親睦の会の活動について意見を交わしました。

総会は、議長を務めた飯島浩樹会長の挨拶で開会しました。はじめに、家族の都合により欠席した岩崎麻由事務局長に代わり、ボランティアの斉藤なお子さんが2026年度の行事・活動報告を読み上げました。続いて、長谷川潔会計担当から2026年度の決算について説明が行われ、収支や会の運営状況について確認しました。

その後、2027年度予算案および今後の行事予定、活動方針などについて説明がありました。会場出席者に加え、議長に議決を委ねた会員からの委任状を含めて審議が行われ、各議案は承認されました。

質疑応答では、収支報告の内容をはじめ、今後の活動やイベント開催会場などについて質問や意見が出されました。また、これから親睦の会に期待する活動として、「さまざまな分野の専門家を招いた法律相談や生活に役立つ講座」「AIなど新しい技術にも対応したIT・コンピューター教室」「会員同士のつながりをさらに深められる活動」など、具体的な要望も寄せられました。

飯島会長からは、「高齢者メンバーも多い親睦の会の重要な役割の一つは、会員同士の心の通った温かいコミュニケーションによる相互扶助にあります。長い歴史を持つ親睦の会の精神を大切に受け継ぎながら、新しいメンバーにも参加していただける魅力あるイベントや活動を行っていききたい」と、今後の方針が語られました。

■8月9日(日)「グリーン神父を偲ぶ会」に親睦の会メンバーが出席

戦後、まだオーストラリア国内に強い反日感情が残っていた1950年代に日本へ渡り、日豪両国の和解と友好の

ために尽力したポール・グリーン神父を偲ぶ会が、8月9日(日)、シドニー北部アーターモンの「炉端ジョーンズ」レストランで開催され、親睦の会のメンバーも参加しました。



「グリーン神父を偲ぶ会」の参加者

会場には、グリーン神父とゆかりのある人たちなど約30名が集まり、参加者は日本料理を楽しみながら交流。神父の生涯や日豪友好への貢献について思いを語り合いました。その後、グリーン神父の活動を追ったドキュメンタリー映画が上映され、戦争によって生まれた憎しみや悲しみを乗り越え、両国の人々を結びつけようとしたその歩みを改めて振り返りました。

また、奈良県を中心に活躍する歌手・荒井敦子さんによるミニコンサートも行われ、温かな歌声に包まれながら、参加者にとって日豪の平和と友情の大切さを改めて考えるひとときとなりました。

■JCS「Japan Festival in Chatswood」今年も開催！

今年もチャッツウッドで、JCS主催の「日本祭り」が開催されます！

日時：9月13日(日) 11:00～18:00

場所：Chatswood Mall

会場には、日本の食文化を楽しめるさまざまな屋台やブースが並び、ステージではダンスや歌、音楽など、多彩なパフォーマンスが披露される予定です。

親睦の会のメンバーもボランティアとして参加してイベントを盛り上げます。

ご家族、ご友人をお誘い合わせのうえ、ぜひ遊びにいらしてください。会場で皆さんにお会いできることを楽しみにしています！

■ボランティア・新規会員募集中！

「親睦の会」では、イベントなどをお手伝いいただけるボランティアを随時募集しています。

入会、ボランティア、活動についてのお問い合わせは、親睦の会事務局(岩崎)までお気軽にご連絡ください。
お問い合わせ：shinbokunokai25@gmail.com

シドニー日本クラブの年次総会を開催しました

日時:8月15日(土)15時~16時(予定)

場所:Dougherty Community Centre

7 Victor Street, Chatswood

2026/27年度のJCS年次総会が、8月15日(土)にChatswoodのDougherty Community Centreで開催され、出席者11名、委任状提出21名の合計32名の参加で総会が行われました

年次総会では、事業報告と事業計画(案)、決算報告と予算(案)の審議と承認を行い、全ての議案が承認されました。

■年次総会議案

- 第1号議案 2025/26年度事業報告
- 第2号議案 2025/26年度収支決算報告
- 第3号議案 2026/27年度事業計画(案)
- 第4号議案 2026/27年度予算(案)
- 質疑応答



筆者の会を開催しました

本誌に記事を寄稿されている筆者の方々計14人が集い、8月24日(月)にArtarmonの居酒屋「Robata Jones」2階で、筆者の会が開催されました。スライドを使いながら、筆者の方々に、担当しているコラムとともに自己紹介をしていただきました。コメントや質問を交えながらの和気あいの雰囲気でした。

そして、おいしい食事の合間に、筆者の会恒例のクイズ大会が行われました。今回の会場は、貸し切り、プロジェクターあり、マイク付きでしたので、制限時間5分の間は、みなさん、静かに集中して、筆記テストならぬ筆記クイズをしていただきました。お酒を飲んでだいぶ酔っ払いかけていた方も、この時ばかりは、しらふになったかのように集中していました！



クイズ大会優勝は、昨年から二連覇の「アートレビュー」「キネマ倶楽部」担当のKNさん。2位になったのは、「翔け！マイグラント！」担当のSTさん、僅差で「仏教語からできた日本語」担当のSWさんと、「進め！マルチカルチュラルリズム」担当のYMさんが続きました。優勝のKNさんには、賞品のワインが贈呈されました。

みなさん、思いっきり笑いながら、おしゃべりしながら、飲みながら、食べながら…、楽しいひと時となりました。最後に記念撮影をし、編集長から毎月の執筆に対する謝意が述べられ解散となりました。

筆者は随時募集していますので、「こんなこと書いてみたい！」「書くことが好き！」という方は是非、編集長までご連絡ください。

マーンかおる (Email: k.murn@jcs.org.au)



クイズ大会二連覇のKNさん(左)と、マーン編集長

総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

(1) 在留邦人数調査実施のお知らせ

外務省では、毎年10月1日現在の海外在留邦人の実態把握(所在確認、緊急時連絡 先の変更の有無等)を目的に、海外在留邦人数調査を実施しています。

当館では、在留届に登録されている滞在予定期間が経過している方などを対象に、在留届に登録されている情報をもとに、電話やメール、手紙により、在留状況(滞在中、帰国済、他国へ転出等)を確認しています。対象となった方は、本調査にご理解の上、ご協力をお願いします。

(2) 国外転出者用マイナンバーカード申請のオンライン化

5月26日から、国外転出者向けマイナンバーカードの申請方法がオンライン申請に変わりました。マイナンバーカードの交付は引き続き当館領事窓口で行いますが、領事窓口での申請受付は一部の手続きを除き、終了しました。マイナンバーカードに関する詳細や申請方法については以下のリンク先からご確認ください。

国外転出者向けマイナンバーカードの申請・受取方法

<https://www.kojinbango-card.go.jp/apprec/abroad/procedure/>

マイナンバーカードに関する案内(当館HP)

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/my_number_card.html

(3) 精神科医療の専門家による無料相談窓口のご案内

当館は精神科医療の専門家と提携し、無料で相談に応じる取り組みを行っています。以下のようなお悩みをお持ちで、相談を希望される方は、当館(cgryoji@sy.mofa.go.jp)までメールでご連絡ください。

○主な相談事項

- ・DV被害者支援(配偶者やパートナー等から様々な被害(DV等)をうけていると感じている等)
- ・その他日常生活上のお悩みや不安など

○相談方法: 相談のメールを送付する際には、1.氏名、2.生年月日、3.電話番号、4.メールアドレス、5.お悩み事の内容(簡単な説明)をご記入ください。精神科医療の専門家から、記入された連絡先に連絡します。

○注意事項: この相談窓口におけるサービスは心理的なサポートや情報の提供を行うものであり、診断・治療を目的とするものではありません。予めご理解いただけますようお願いいたします。

(4) 「DV被害者支援のための相談窓口」のお知らせ

当館はDV被害者等を支援する団体「Bonnie Support Service Ltd」と提携し、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩んでいる邦人のための相談窓口を開設しています。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

(5) 海外の生活で悩んでいる方へ(相談窓口のご案内)

外務省では上記(3)及び(4)以外にも、海外の生活で孤独や孤立に悩む方への取り組みをしています。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/ha/page22_001736.html

(6) 在外選挙人名簿への登録

日本国外で投票するには在外選挙人名簿への登録が必要です。登録申請方法等の詳細については以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

(7) 旅券申請から交付までの期間

旅券申請から交付まで3週間～1か月程度時間を要します。旅券の残存有効期間などにご注意いただき、早めの旅券申請を行ってください。申請方法等については以下のリンク先からご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_passport_info_main.html

(8) 各種手続のオンライン化

旅券、各種証明等の申請はオンライン申請が利用できます。オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いいただくことが可能です。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_passport_info_main.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_shomei_kanren_top.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/visa.html

(9) 在留届と「たびレジ」に関するお願い

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館又は総領事館等に在留届を提出することが日本の法律(旅券法)で義務付けられています。登録方法等の詳細については以下のリンク先からご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_residence_report.html

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう「たびレジ」にご登録をお願いいたします。登録方法等の詳細については以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

スピーチ発表会がスタート

冬休み中に開催されたJCSフェイトではシティ校のソーラン隊がオープニングのパフォーマンスを元気に披露いたしました。また、ダンスやチアなど様々なパフォーマンスにシティ校の子どもたちが出演し、イベントを盛り上げてくれました。恒例の金魚すくい、射的、ヨーヨー釣りにもたくさんの方々が足を運んでくださり楽しい一日となりました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました！

三学期も無事にスタートし、スピーチ発表会が始まりました。各クラスごとにテーマを決め、準備を進めてきた発表会。当日は緊張した面持ちで会場に向かう子どもたちもみんなの前で一生懸命に発表し、記念のメダルをかけてもらったあとは嬉しそうな顔をみせてくれました。普段の使用言語でない日本語を用いて自分の意見をまとめ、書き記し、みんなの前で発表するというプロセスは継承語を学ぶ子どもたちにとってハードルが高い一面もありますが、みんな本当に頑張りました！保護者の皆様にとっても心に残る一日になったのではないかと思います。



今年の卒業式では上級生3クラス合同でレミオロメンの「3月9日」を合唱いたします。昨年に引き続きの取り組みとなりますが、卒業生への素敵なプレゼントとなるようみんなで取り組んでいきたいと思います。

クラス紹介 こんぺいとう組



こんぺいとう組は、5歳から10歳までの明るく元気いっぱいな14名の子どもたちが、毎週一生懸命日本語の学習に取り組んでいるクラスです。年齢や日本語の経験はそれぞれ違いますが、友達から刺激を受けたり、時には助け合ったりしながら、にぎやかに楽しく学習しています。多くの子どもたちは、キンディー生ですが、JCSでは日本の小学1年生の国語の教科書の学習へと進んでおり、大きな挑戦の一年となっています。初めて教科書を手にし、新しいことを学ぶ楽しさを感じながら、毎週さまざまな課題に意欲的に取り組んでいます。

こんぺいとう組では、「文を書く力」「ひらがな・カタカ

ナの読み書き」「教科書の音読と読解」を中心に学習しています。教科書学習をはじめ音読や質問の受け答え、自分の考えを書く活動などを通して、少しずつ自分の言葉で表現する力を身につけています。

私自身も日本語学校に通っていたので、現地校では英語、土曜日には日本語という環境で時には戸惑うこともあったので、安心して自分の考えを伝えられる温かい教室づくりを大切にしています。難しい言葉の時には、英語や動作も活用しながら、みんなで意味を考えます。例えば「力を込めて」を学んだ時には、「力」と「込める」を分けて考え、実際に体を使って表現しました。言葉をただ覚えるのではなく、子どもたち自身が「分かった！」と気付く瞬間を大切にしています。

今学期からは、現地校で馴染みがある「Literacy Group」を参考に、少人数でローテーションしながら、ひらがな・カタカナの読み書きを練習しています。ゲーム感覚での学習活動になるとみんな「負けたくない！」と真剣な表情になり、その競争心も学習への意欲につながっています。

今学期は、大きな挑戦であったスピーチ発表会も無事に終わりました。「すきなもの」をテーマに、好きな理由や頑張っていることも考え、何度も練習を重ねお友達や保護者の前に立って堂々と発表しました。一生懸命発表する姿に生徒一人ひとりの成長が感じられとても誇らしく感じました。



これからは、漢字の学習も本格的に始まります。「早く漢字をやりたい！」という声も聞こえ、子どもたちは新しい挑戦を楽しみにしてくれています。元気いっぱい、時にはちょっぴりやんちゃなクラスです。学ぶことへの好奇心と「もっとできるようになりたい！」という気持ちを大切に、これからも一人ひとりがどのように成長していくのか、とても楽しみです。

(担任: コステロシュボン)



JCS日本語学校ダンス校JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

クラス紹介 若葉組



9月は、担任の林和子が若葉組の紹介をさせていただきます。生徒数は、5年生から6年生までの男子2名と女子7名の合計9名です。アシスタントの田辺彩乃様のご協力を得て、小学4年生の教科書に沿って授業を進めています。若葉組は、お話の好きな女子が2、3名いてクラスのムード作りに貢献しているのでとても明るいクラスです。ダンス校の3学期は、7月25日から始まりました。今学期は、大きな行事が二つあります。一つ目は調理実習で、二つ目は子供達が楽しみにしている運動会です。

3学期になると教科書や教材の漢字ドリルが、「上」から「下」に移ります。初日に新しい漢字ドリルを手にした生徒達は、新出漢字を一生懸命に学習します。4年生で習得する漢字は、202字です。週一の日本語学校で、この数の漢字を覚えるのは、至難の業です。でも 毎回行われる漢字テストを受けながら頑張っています。教科書は、「ごんぎつね」のお話から始まります。このお話は、保護者の方が40年位前、勉強していた時にも使われていた教材と同じ物です。何世代にもわたって使われている事を知って、少し感動しました。学習においては、教科書以外、言葉の意味や文法なども学んでいます。

時には、推理ドリルのストーリーを使って犯人探しや謎解きなどをして、日本語に興味を持てるように工夫しています。又授業中に時間が余った時は、ニュース発表やしりとりゲームをして楽しい時間を共有するようにしています。それでは、生徒達が、授業をどのように思っているかのインタビューを記述しましたをご覧ください。

《生徒達の感想文》

○ウォーカー華:若葉組の授業はいっぱい習うことがあって大変だけど楽しいです。

○倉田アナベル:若葉組ではいろんなむずかしい問題をとこながら、チャレンジしています。

○関口りく:友だちといっしょに勉強したり話したりして毎週の授業が楽しみです。

○松永もあ:ダンス校の若葉組は楽しい勉強をして友だちはみんなやさしいので来るのが楽しいです。

○國島らいしゃ:私は漢字ドリルで新しい漢字をれんしゅうするのが好きです。でも、漢字テストはむずかしいのできらいです。

○青木らな:若葉組では漢字テストやプリントの問題がむずかしくてチャレンジです。休み時間が一番楽しいですが、クラスの時間もじゅうぶん楽しいです。

○直井ゆな:私はかん字テストがおもしろくて楽しいです。でも本読みがむずかしいと思います。

○山浦のあ:日本語学校で、かん字を習うのが好きです。かん字のテストはむずかしいけど、百点が取れたらうれしいです。

○小柳れいら:ちょっと勉強は苦手なので、友だちに会いにきています。





JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日13:30-17:00)

授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>

運動会の練習中！

三学期の9週目には、第3回運動会が開催されます！子どもたちは今からこの日を心待ちにしていることでしょう。運動会に向けて、各クラスでは新しい競技の練習が始まっています。今年も楽しいアイデアが盛りたくさん！盛り上がること間違いなしです♪

大人も子どもも、声を枯らしながら一生懸命応援する姿が、今から目に浮かびます。毎年、強風との戦いでもある運動会…。今年は晴天！風も風邪もなし！となることを今から願っています。

つばき組が短歌コンテスト2026に挑戦！

今年のつばき組は、さまざまなことに挑戦し続け、大きく飛躍している一年となっています！

「第47回海外子女文芸作品コンクール(俳句部門)」や「木のある暮らし作文コンテスト」、漢字検定の準備に続き、三学期の5週目には「ドラえもん・ひみつ道具短歌コンテスト」にも挑戦しました。みんな一生懸命考え、素敵な作品を書き上げることができました。

こうした機会を通して、日本語学校で学んできた日本語を使いながら、言葉を考えたり、表現したりする楽しさを感じてもらえたら嬉しいです。

さて、どんな結果になるのでしょうか…？今からとても楽しみです。生徒たちの作品をどうぞお楽しみください！

つばき組の「ドラえもん短歌」応募作品

日とあとど
本おいびこ
当のいたらで
宮かういをも
ぞみなあの
ハくこ け
イ え て
ラム

かも言母ま
けしいのい
てもた日日
みボくだが
水まッてっ
島しク て
たス
新
菜

ど行香おつ
こっ川うる
でてまどつ
西もみでんる
山ドた 食の
ア い ベに
えでな
みり

ア フ ま ど ぼ
メ ラ ず こ く
ド シ リ ン 日 で は
コ カ ス 本 も い
フ ま イ ド ま
フ ァ タ ア で
イ リ リ ア
ッ ク ス

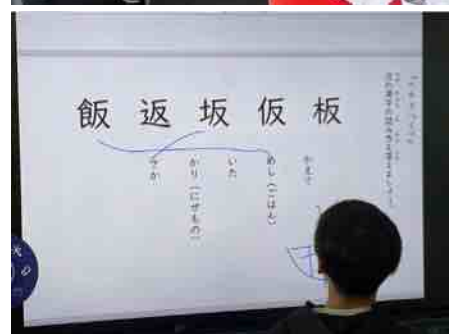
大五あフち
金年ずエょ
も待けー金
丸ちったらば
山だたら 銀行
丈
一
朗

げハ大あタ
んロじっタイム
きーいいたマ
本でハじらシ
田すウア いン
丈かッコー いな
一
郎



課題に取り組んでいます

漢字カルタ！



検定に向けて漢字も頑張っています！



ドラえもんの歌を見ている



ドラえもんの道具カルタ



ここが気になる

友人の心身が気になります。出会った時から一日30分しか眠れないと聞いていましたが、解決方法を提案しても前向きに取り合わず、愚痴が増えていくばかり。仕事が大変。鍵をなくすなんて、IQ138の私にはありえない。写真を撮れば、自分がいかに醜いかという以外のコメントを聞いたことがありません。

私の周りには二人、ADHDと自閉症を併発している友人がいます。一人はスウェーデン人女性。芸術の才能があ



り、オフィスマネジャーとして社員をサポートする彼女は、イベント企画が得意で社員から厚い支持を受けています。もう一人は犬のトレーニングで会ったオーストラリア人女性。彼女の犬はサポートドッグで、犬のサポートを受けながら研究者として大学で働いています。別のオーストラリア人の友人は48歳の時、Facebookで自分が

ADHDであることを公表しました。

以前は発達障害が過剰に診断されているのではないかと感じていましたが、周りの理解やサポートを受けて、自分たちの分野で輝く彼女たちを見ると、診断がいかに人生の質を向上させたかがわかります。友人がエリート意識を捨て、心療内科に行く勇気が持てることを願っています。

草月流いけばな展「Embracing Friendship」

ゴールバーンをはじめ、各地から集まった草月流のいけばな作家による素晴らしい作品の数々を、「Embracing Friendship(友情を抱きしめて)」をテーマに、これまでとは違ったいけばなの世界をお届けします。



・いけばなデモンストレーション

土曜日には、地元で経験豊富ないけばな講師、Alexander Evans氏が、皆さんの目の前で5つの作品を実際に生けていきます。

・いけばなワークショップ

日曜日には、ワークショップで講師の指導を受けながら、参加者一人ひとりが自分自身のいけばな作品を制作

します。作品は花器も含めてお持ち帰りいただけます。

「Embracing Friendship」いけばな展

10月3日(土)・4日(日)午前10時～午後3時

入場料:任意のゴールドコイン寄付

デモンストレーション&いけばな紹介トーク

10月3日(土)午前11時～11時45分

ワークショップ

10月4日(日)午後1時～2時

参加費:\$40。定員12名のみ・事前予約が必要です。

会場:Goulburn Performing Arts Centre

(163 Auburn Street, Goulburn)

参加申込・ワークショップ予約

Alexander Evans

alexander@hanakuma-ikebana.com/0422 522 051

スポーツ天国



米国でラグビーリーグ・トリプルヘッダー

毎年恒例になっている、NRL(豪州ラグビーリーグ)の来年2027年度のアメリカ合衆国での公式戦は2月28日、これも恒例のラスベガスで開催されます。

パラマタ・イーグルス対ゴールドコースト・タイタンズ、メルボルン・ストーム対ウエスト・タイガースが予定されていますが、これに加えて、英国のラグビーリーグであるスーパーリーグから、ブラッドフォード・ブルズ対



リー・レパーズの試合も行われます。これが、なんと一日3試合同じ会場です。

サッカーワールドカップのように米国からスポーツエンタメも学びたいということなのかもしれませんね。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)



佐藤至子

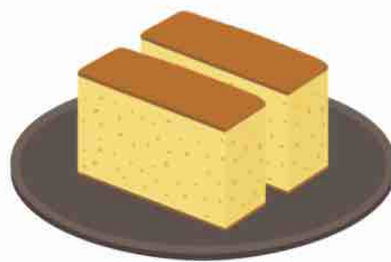
133回 カステラの話

ケーキやクッキー、大福、羊羹など、さまざまな菓子を楽しんできたが、カステラは好きな菓子の一つである。

子供の頃、テレビでは猫の人形が並んで踊るカステラのコマーシャルが流れていた。長方形のカステラを切って食べる時、見た目はケーキに似ているのに、どら焼きの皮と味が似ているような気がして子供心に不思議だった。その直感があながち間違いではないことを知ったのは少し大きくなってからのことである(カステラもどら焼きも材料にバターが含まれていない)。ちなみに小型の鈴の形をした鈴カステラもよく食べたが、こちらは餡なしの人形焼きに似ていると思っていた。

カステラはポルトガルから伝来した菓子の一つで、江戸時代の百科事典『和漢三才図会』(1715年跋)には「加須底羅」(かすていら)として立項されている。材料は淨麴・白沙糖・鶏卵(小麦粉・白砂糖・卵)で、これらを合わせて銅鍋に入れて熱する、とある。

明治期の作詞家で国文学者の大和田建樹(1857年生



まれ)は、『紀行漫筆 したわらび』(1902年)所収の「カステラ」と題する文章に、「英語を始めて習ひける頃。会話の時間にアイ、ライキ、カステラ、ベリ、マツチ、といひしかば、リーネルといひたる教師。そはスポンジ、ケーキ(海綿菓子)とこそいへ。カステラは英語ならずと教へたり。」と書いている。大和田は「カステラ」を英語であると思っていたらしいが、リーネルという教師からスポンジケーキと言うべきだと教えられたという。

明治期の和英辞書『和英語林集成』(1872年刊)を確認してみると、「KASUTERA, カステラ, n. Castile in Spain ; also, sponge-cake.」とある。「Castile in Spain」はスペインのカスティリア王国のことで、現在ではこれがカステラの語源と言われている。なお、大和田の「カステラ」には、むかし長崎の人がオランダ人にこの菓子の名を尋ね、オランダ人が箱に描かれている城の絵のことと勘違いして「カステル」と答えたことからこの名が広まった、という語源説が伝聞として紹介されている。当時の俗説であろうか。

私のドリームホーム ②6



カウンスルのサティファイヤーからスタンプが押された承認の知らせがきました。やっとパーキングパーミットの申請ができます。同じ頃、強風が雨を連れてきて我が家の屋根にかかっていたタープがずれ、再び雨漏りと停電がセットでやってきました。屋根のタープは半年ほどしか持たないので、3枚目の大きなタープをかけることになりました。ところが屋根にタープをかけるのは雨が降っていたり強風の日にはできません。数回のキャンセルの後、先にプラマーがやってきました。小さなスペースに雨でドロドロになった地面に穴を掘り新しいパイプに交換していきます。前にあったパイプはテラコッタで

きていて、およそ家が建った当初の物ではないかという古い物でした。これで何とか下水管の心配はなくなりました。後は屋根に新しいタープを付け、リノベーションが終わるまで保ってもらうことを祈るばかりです。

パーキングパーミットが出るまでにビルダーが資材の準備を始めました。重い資材を運んできたフォークリフトが我が家のドライブウェイの坂を上がってきます。エンジンを吹かす音はすれどもフォークリフトが登ってくる気配はありません。このフォークリフト4輪ではなく3輪で後ろのタイヤが駆動輪というものでした。この後輪駆動のタイヤの場所には芝生が植わっています。芝生は降り続く雨で柔らかくなってしまいタイヤが噛めなくなってスリップしているのです。フォークリフト運転士と夫が相談した結果、2つのブロックパレットはバージに置くことにしました。翌日ビルダーが来て最初にしたことは、バージに置かれたブロックを夫と二人でドライブウェイの上まで運ぶことでした。実に二人で午前中一杯を費やしていました。次にビルダーがしたことは我が家のシェドを綺麗にし、そこにビルダー達が使用するトイレとシャワーを取り付けました。このシェドは鍵付きなので工具を入れておくこともできます。(マイホーム)



オデュッセイア (原題:The Odyssey)

監督・脚本・制作: クリストファー・ノーラン

ジャンル: ファンタジーアクション

出演: マット・デイモン、トム・ホランド、アン・ハサウェイ、ゼン・デイア、ルピタ・ニョンゴ、ロバート・パティンソン、シャーリーズ・セロン

●作品概要

古代ギリシアのイタケーの王である英雄オデュッセウスがトロイア戦争の勝利の後に故郷イタケーへ帰還する途中に起きた危険な旅を描く。オデュッセウスは、キュクロプスのポリュペーモス、セイレーン、そして魔女神キルケーと遭遇しながら進み、最終的に妻ペネロペとの再会を果たすまでの旅路を描く。

感想① ウィキペディアの紹介に「撮影は2025年2月下旬に、イギリス、モロッコ、そしてイタリア各地で開始、推定製作費は2億5,000万ドルとされており、ノーランのキャリア史上、最も高額な映画になると見られている」とありました。モンスターや魔女などが出てくるのでどんなものかと思っていましたが制作に力が入っているのが確認される映画でした。なかでも制作的にも圧巻だったのはギリシャ神話のトロイア戦争です。色んな映画で巨大な木馬が使われ簡単に動かすことができたものが多い中、ノーランは海辺に半分埋まった木馬を使っていました。そしてその動かし方が他のどの作品よりも本物らしかったと思います。俳優陣もマット・デイモン、アン・ハサウェイを使いロバート・パティンソンをこのような役に使ったのもノーランらしいと思いました。一見の価値あり作品です。 (★★★★★ 青い鳥)



感想② (ネタバレ注意!) 近年ネットフリックスや家庭での大画面テレビの普及により、映画館に出かけてスクリーンで映画を見る人が年々減ってきているらしい。その傾向に「待った!」をかけるべく久しぶりのハリウッド超大作として鳴り物入りで公開されたこの作品を、私も期待を込めて見に行った。だがしかし…オデュッセイアをハリウッド的に映像化したらこうなりました、というような、原作を読んでもストーリー的にも映像的にも特に新鮮味のない作品であり、時間が3時間と長いこともあって途中でちょっと飽きてしまった。またマット・デイモン、アン・ハサウェイ、シャーリーズ・セロンなど、超大物俳優が取り揃えられてはいるが、他のハリウッド映画での印象が強すぎて「神話時代のギリシア感」がほとんど感じられなかった。特にエンディングは原作にはないシーンで、イタケーに帰還したオデュッセウスが息子に王位をゆずり、戦争や冒険の途中失われた兵士たちを弔うために流浪の身となり、妻ペネロペとともに再び出帆するのだが、ハリウッド的に美化された余計な付け足しに思われて強い違和感が残った。とまあ非常に辛口になってしまったが、最近私の中で大きくハリウッド離れが起こってしまっているのでもうどうぞご容赦ください。オデュッセイアを読んだことのない人が新鮮な目で見ればもっと楽しめるんじゃないかと思いました。

(★★☆☆☆ さかな)

感想③ (ネタバレ注意!) 戦争に勝利し、相手を征服することは英雄的に語られがちだが、相手の立場から見れば侵略であり、殺戮や略奪を伴う野蛮な行為だ。帰途に就いたオデュッセウスたちは、食料や水を求めて立ち寄った先々で強敵に襲われ、多くの仲間を失い、命からがら船で逃げ出す。しかし、その土地にもともと暮らしていた者たちから見れば、突然海から現れた彼らこそ侵略者に見えていたに違いない。ペネロペが恐れていた「海の民」が、実はオデュッセウスたちギリシャ人自身を指していたという展開は、何とも皮肉だった。長い苦難の旅を経て、オデュッセウス自身もそのことに気づき、自らの行為を後悔していたということかもしれない。一方で、王が20年間不在のまま正式な後継者も決まらず国が存続していたことや、帰国したオデュッセウスが年若い息子の統治能力を十分に確かめることもなく、すぐに王位を譲って再び旅立つ結末には少々疑問が残った。

また、天候や海の状態を予測する術もない時代の航海が、いかに危険で命懸けのものだったかも強く感じた。巨大なスクリーンいっぱいに広がる荒々しい海や激しい戦闘など、壮大なシーンの数々は迫力があり、とても見応えがあった。 (★★★★☆ すみれ)



大きな声では 言えない話



還暦も過ぎ、「わしゃ、まだまだ現役じゃ!」と思っても身体の衰えと共に気力と体力がついて来なくなった。仕事量も多少減らし、ストレスが多そうな作業は率先して避けている。今まで「何事も勉強!」と辛いこともチャレンジなことも前向きに乗り越えてきた人生。聞こえはいいが、つまりは失敗も多く、その失敗を「次からは同じ過ちを起こさない!」という教訓につなげることで美化してきたということだ。

それが60を過ぎて、大体の辛い経験も、嫌な状況も、嬉しい出来事もそれなりに一周回って経験してきたという気持ちで、あまり目新しいことを聞くことも経験することも少なくなってきたように感じ始めた。そうすると、「手放す」ことを極めてみたい!と思うようになった。こちら聞こえはいいが、つまり残りの人生、限りある時間と気力、そして体力、それらを効率よく使って、日々のクオリティを高めたい、あわよくば折り返し地点後の終盤を「わがままにだらけて?!」過ごしたい、ということ。

すると今度は欲が出てきて、できれば「つつがない毎日」を過ごしたいという気持ちが自然と強くなってしま

った。わがままのギアが入るとどんどん加速する。そうは言っても折り返し地点後の終盤にはもれなく病気や友、家族の死が頻繁に起きやすく、「つつがない毎日」など夢のまた夢、やはり期待値はぐーんと下げてある程度のストレスを組み込んで生活する方が賢いように思えてきた。俗にいうストレスカーブからも実証されているように、適度なストレスを持つとやる気も上がり、高度なパフォーマンスを実現しやすくなるということ。

やれやれなんだかこれでは、また一周回って、出発地点に戻ったような気持ち。一体60年間、何を学んできたのだろう?人生の節目、節目で哲学というかモットーを変えるのは自然なことだろうけれど、歳をとるごとに自分がベストヴァージョンに成長し続けているのか全然見えなくなってきてしまった。近眼のせいだろうか?(笑)と、まだらボケの頭で、ぼんやりとそんなことを考えていることすらも忘れてしまい、またまた毎日のパタバタの渦中に身を置いてしまっているようにも思える。とりとめのないことを考えながら、気づいたら80も過ぎて、「目標の定まらない人生だったな」なんて思っているのかな?そんなまとまりのつかないことを考えながら、とにかく自然体で、善悪判断をせずに一日1回は笑える日々が過ごせたら満点かな?と思っている今日この頃です。大きな声では言えないけれど、辛いことはあっても笑い合える友や家族がいて、ご飯が美味しく感じているれば万々歳!ってことですかね。(津軽のみさこ)

イチオシ! YouTube

高橋洋一チャンネル

https://www.youtube.com/@takahashi_yoichi

私のイチオシYouTubeは、経済学者・高橋洋一氏の「高橋洋一チャンネル」です。

高橋氏は財務省の元キャリア官僚で、内閣参事官などを歴任。その豊富な経験と知識をもとに、日本の経済・財政・金融政策から国内政治、国際情勢まで、幅広いテーマ



を分かりやすく解説しています。

新聞やテレビなどの一般的なメディアとは異なる視点からニュースの背景を読み解いてくれるのが、このチャンネルの面白さです。特に、古巣である財務省に対する歯に衣着せぬ批判は、胸がすく思いがします。

一本一本が比較的短く、気軽に視聴できるのも魅力。毎日のニュースをもう一步深く考えてみたい方に、ぜひお勧めしたいチャンネルです。



ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

Sandy Bay Estate Chardonnay 2024

★★★★☆

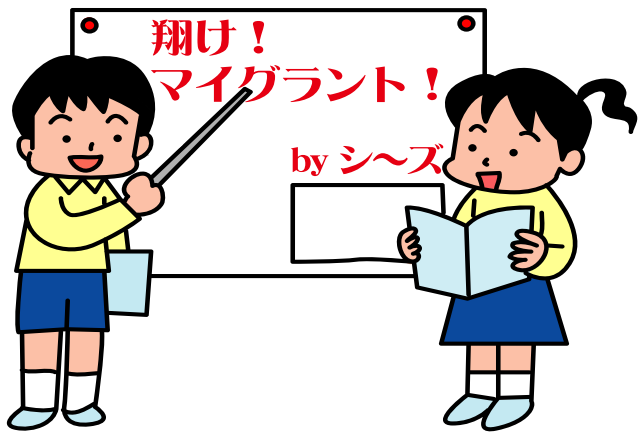
Tasmaniaの涼しい気候で作られるSandy Bay EstateのワインはChardonnay、Pinot Noir、Rieslingのみ。気候に合うブ

ドウだけを扱っているということ。

フルーティでありながらオークの香りのするChardonnayは深みがあって素晴らしい。

このワインはFogarty Hallというワインメーカーのブランドの一つで彼らはMargaret RiverとTasmaniaのワインを専門とする。世界のワインの賞を数多く取っているという。





【第50回】(最終回) マイグラントの生徒たち

いまの学校に2005年から勤務して以来、多くの生徒と関わってきました。前回のアイリーンだけではありません。いまでも思い出すと胸が熱くなるほどの思い出を残した生徒たちは数え切れません。

エリート家庭で育ち、名門校で常に成績もトップのある生徒が家庭の事情でオーストラリアに移住してきました。ところが初めての英語圏での生活、ましてやオーストラリア英語ということも関係あるのか、英語での授業につまづいてしまいました。それでも私の学校に在籍している時まではまだよかったのですが、我が校を卒業してメインストリームに転入してからは、自国とは違う授業スタイルと言葉の壁で得意科目でさえついていけなくなったのです。いままで挫折したことのない彼にとって大きな敗北感を味わい、自己憐憫に陥り精神的に病んでしまいました。我が校を卒業してからも私は精神的にサポートし続けていたのですが、何度かハイスクールを変えても馴染めず不登校が続き、青少年心理病院に入院するまでとなりました。私は何度も彼の病院に見舞いに行って話し相手になっていたのですが、改善が見れず家族とともにオーストラリアを去り自国に戻っていきました。ところが何年か後に彼から連絡がきて、遠回りしながらも希望を見出し、今は社会に復帰している、そして私との関わりがどれだけ救いになったかという報告を受け、目頭が熱くなりました。

ある生徒は、自国の学校の方針や教師と合わず精神的に追いつめられ、クラスメートとの関わりもできず不登校の毎日でした。家族事情でオーストラリアにやってき

たのですが、学校に通っていなかったため団体生活ができない状態でした。そこで彼のために1人のクラスを作り、私との個人レッスンを始めました。その後同じようなケースの生徒も入学し、たった1人のクラスが2人になり、さらに3人、4人と増えていき、皆それぞれ少しずつクラスメートと一緒に学習に慣れていくと同時に笑顔がみられるようになりました。その後、彼の上達には目を見張るものがあり、最終的にはリーダーシップをとるほどの成長ぶり。オーストラリアでの環境が適したのでしょうか、まさに水を得た魚のように輝いていったのです。

戦地で生まれ、難民キャンプを転々として育ってきた生徒。コモンウェルススポーツの大会で選手としてオーストラリアに来て、そのまま亡命してここで暮らしている生徒。両親から見放され、母親のかつて関係のあった男性の両親の家のリビングの片隅で暮らす生徒。母親が再婚した相手との子供に対しての溺愛で、孤独感にさ

いなまれている生徒。夫のDVから逃げてきて、ひっそりと母子で暮らしている生徒。もう、日本では考えられないような様々なドラマがあり、繊細で精神的に傷ついている生徒が世界中に沢山いるのです。

いずれの生徒もオーストラリアに来た当初は不安や抵抗などあったものの、少しずつ希望を見だし心に豊かさが生まれ、後に自分の進路を見つけて立派に成長して母校である私の学校を訪れます。この学校がなかったらサバイブできなかったと口々に言ってくれます。本当に涙が出るほど嬉しくなります。

長い人生の中の多感な時期のほんの少しの期間に触れ合ったことによって、その子の将来に少しでも希望を見つけるお手伝いできたなら本望です。かつて私が英語圏でない海外で生活を始めた時に、路頭に迷っていた私と子供たちを助けてくれた人がいました。その時の感謝の気持ちをいま

ま私はここで恩返しをしている気持ちです。

私のそんな想いを伝えようとこのコラムを書き始めて今回でちょうど50回、丸10年が経ちました。私自身の節目として、今後は生徒の成長を見守るだけでなく自分を見つめ直し更なる挑戦していこうと思い、当コラムは今回でおしまいということに。

ところで、私も2004年に来豪したマイグラントです。

翔け、シーズ!





進め!

マルチカルチュラルイズム

第34回「反省なんかしておりません」

by.Yushiro

9月です。春です。父の日です。オーストラリアでは9月に父の日を迎えますが、日本では6月です。母の日は日豪ともに5月なのに、父の日は異なります。同じ記念日でも、意味や日付が異なる例はほかにもあります。英国王の生誕記念日は英国とオーストラリアでは異なり、州によっても違います。また、米国では9月2日は第二次世界大戦が終わった日ですが、日本では8月15日です。

8月は日本で、戦争について考える機会が多い月です。6日に広島、9日に長崎へ原爆が投下され、15日には昭和天皇の「玉音放送」が流れ、日本ではこの日を「終戦の日」としています。しかし、戦勝国では日本に勝った日、「VJ Day (Victory over Japan Day)」（対日戦勝記念日）などと呼ばれ、オーストラリアでは「VP Day (太平洋戦勝記念日)」とも呼ばれてきました。一方、米国では日本が降伏文書に署名した9月2日を「VJ Day」としています。このように第二次世界大戦の終結記念日は国によって異なります。



戦争に関する記念日は、戦争をどの立場から見のかによって異なります。勝った国は「戦勝」、占領から解放された国は「解放」など、それぞれの歴史認識が名称に表れています。日本の場合は「終戦の日」という曖昧な言い方です。「終戦」では、あたかも戦争が自然に終わったかのようにも受け取れます。そこには戦争当事者としての意識が感じられません。ある日突然、空から原爆が落ちてきて戦争が終わったわけではないのです。

戦後80年が過ぎ、戦争を直接知る世代が少なくなっています。そのため、戦争の記憶や、過去の出来事に対する責任を次の世代へ伝えることが難しくなっています。こうして過去のことはどんどん歴史の彼方に消えていき、あたかも何事もなかったかのように、ましてや責任などあるわけがないと言わんばかりになってきます。「自分は戦争を知らない世代だから、責任も反省も関係ない」という考え方もあります。もちろん、当時を生きていなかった人に直接的な責任はありません。しかし、過去の歴史を学び、前の世代が行ったことを振り返ることは、現在を生きる私たちにも必要です。

8月15日の全国戦没者追悼式で高市首相は「反省」の言葉を使いませんでした。かつて高市首相は、日本が戦争をしたことに対して、「少なくとも私自身は当事者とは言えない世代ですから反省なんかしておりませんし、反省を求められるいわれもないと思っております」と言っていました。当時、新聞報道で知って、保守を自認する政治家の居酒屋での放言のような言い草にあきれてしまいました。保守たるもの、過去の歴史に学び、伝統を受け

■各国の第二次世界大戦終結の日

4月25日	イタリア	解放記念日
5月8日	ドイツ	解放の日
	フランス	戦勝記念日
8月15日	日本	終戦の日*
	韓国	光復節
	北朝鮮	祖国解放記念日
	英国	対日戦勝記念日 (VJデー)
	オーストラリア	対日戦勝記念日 (VPデー)
16日	タイ	タイ平和の日
17日	インドネシア	独立記念日
9月2日	米国	対日戦勝記念日 (VJデー)
3日	中国	抗日戦争勝利記念日
	ロシア	第二次大戦終結の日**
	フィリピン	日本軍の山下大将降伏記念日
10月25日	台湾	光復節

*戦没者を追悼し平和を祈念する日 **軍国主義日本に対する勝利と第二次…

■中高生の戦争に関する意識調査 (%)

植民地だったアジア諸国の独立回復を早めたので評価すべき

- ①そう思う 13.1
- ②そう思わない 39.9
- ③わからない 46.1

欧米諸国も植民地支配したから、日本だけ反省する必要はない

- ①そう思う 38.9
- ②そう思わない 30.6
- ③わからない 29.9

日本の行為に関し、戦後世代の責任についてどう思いますか

- ①世代が違うから引き継ぐ必要はない 17.6
- ②世代が違っても引き継ぐべきだ 52.0
- ③そもそも引き継ぐべき責任がない 10.9

(戦後80年に関する意識調査・NHK放送文化研究所2025年)

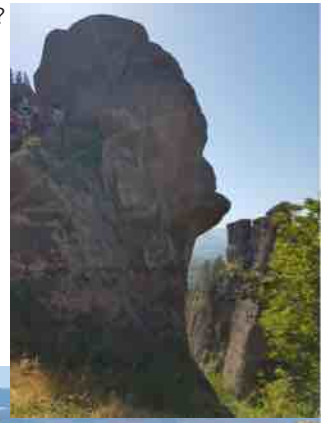
継ぎ、漸進的に国の発展を進めていくのが本分です。過去を直視し省みて、反省すべき点は反省し、未来に進むべき方途を示すのが本来の姿です。それをあろうことか、「反省を求められるいわれもない」とは、いったいこの政治家は歴史に真摯に向き合うことを放棄しているのかと思った次第です。過去の歴史に向き合わなければ、なぜ日本人が戦後のシドニーで、「アンザック・デーにはパプに行くな、外を歩くな」などと言われ、「ジャップは帰れ！」などと差別的な言葉を浴びせられたのか、その背景も理解できません。歴史を学び、反省すべき点を受け止めることは、過去の罪を背負い続けるためではなく、同じ対立や憎しみを未来に引き継がないためです。

幸いまだ中高生の4割がああ戦争を評価しないとし、半数以上が責任を引き継ぐべきと考えています。戦争の記憶が薄れていく今だからこそ、私たちは勝者と敗者、加害者と被害者という立場の違いを理解し、過去から学ぶ必要があります。毎年8月に戦争犠牲者を慰霊し、平和を願うのには、過去を忘れず、より良い未来を選ぶという大切な意味があると思います。



バイク おばちゃんが行く！ その5

この岩はゴリラの横顔に見えますか？



ピアスやすこ

2025年に訪れた元共産国である東ヨーロッパの旅行記を今年の1月から奇数月に連載しております。今回の旅行はバイクに乗っておりませんが許してくださいね。

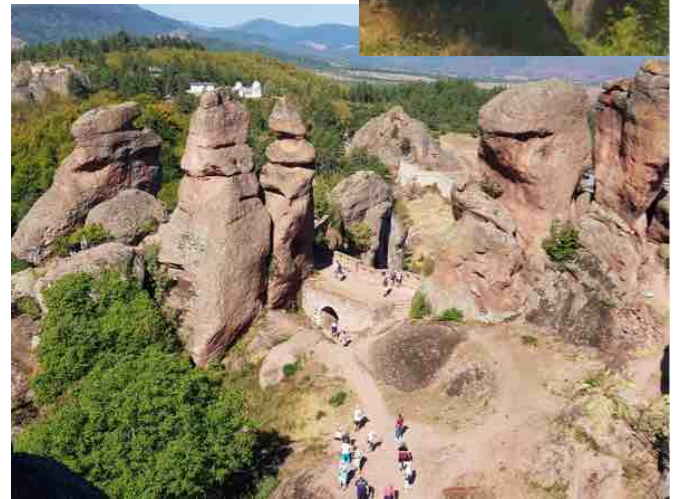
ドナウ川を上るクルーズ船でのブルガリア最初の夜は、船は停泊しており、午前0時を回った頃に急に大音量の音楽が外から聞こえてきて睡眠を妨げられました。しばらくすると音楽は止んだので安心したのも束の間、また大音響が聞こえてきてとても寝てられません。船のレセプションに電話をして苦情を申し立てたところ、あれはルーマニアでやっていることなので、我々はどうすることもできないとの返事！「ああ、そうですか。」川向こうが外国であることを改めて認識させられました。彼が言うには多分結婚式のお祝いをしているんだろうとのことでした。結婚式なんだったら許してあげましょう。元共産国のこの辺りの田舎だったら、多分、村中上げて飲めや踊れのお祝いしているのでしょうか。

ブルガリア二日目は、バスに乗ってBelogradchik Rocks & Fortress(ベログラドゥチク岩と要塞)に行ってきました。

ここの何が特別なのか簡単に説明しますと、バルカン山脈の一部に様々な形の岩がそびえており、その自然の地形を利用した要塞で、世界的にも珍しいものなのです。

夫と私は朝食を終えるや否や目的地行きのバスに乗り込みました。緑のどかな風景を見ながら揺られること1時間半。バスは小高い丘を登って行き駐車場に着きました。そこからでも最高200mの奇岩の群れが見えます。この要塞は紀元1世紀から3世紀にかけてローマ人によって建てられたそうで、それから色々手が加えられ近年まで常に戦争をしていたヨーロッパ人の大切な見張り場でした。そして、この駐車場からトレッキングが始まりました。クルーズ船が用意したオプションツアーはいくつかあり、自分の興味と体力にあったものを選びます。日頃からジムとダンスで足腰を鍛えている私は、多少の山登りは自信があったのでこのコースを選びました。

登って行く途中で面白いのは、左右に立つさまざまな形の岩が人の顔や動物や赤ちゃんを抱く聖母に見えたりすることです。ガイドさんの説明に同感したり笑った



ベログラドゥチク要塞

り、いやあ、それは無理があるんじゃないのと思ったりしながらグングン登って行きました。頂上に着くとそこからの眺めは素晴らしく、ベログラディチクの町、森、山、奇岩が360度望めます。風景だけを撮ったり自分を入れて撮ったり(自分が入ってないと行った証拠にならない

と思いますので)写真を撮るのに忙しくしていました。その昔フィルムを買って写真を撮っていた頃は、フィルム代、現像代と高くついていましたが、今はモバイルで好きなだけ撮って気に入らないものは消せばいいだけです。お金も手間もかからず大変便利になったものです。写真アマチュアの私にはこれで充分です。しかしながら今はAIというものができ、あまりのテクノロジーの進化に将来を危惧する私でもあります。

丘を降り駐車場まで戻って来た私は、またお土産を物色しました。お土産を乗せたバンが数台来ていたので、ブルガリア



クルーズ船内でのローカルの少女たちの民族ダンス

の民族衣装の刺繍がしてあるブラウスを1枚買いました。店主であるおばさんは、それを丁寧にたたんで紙袋に入れ微笑みと一緒に手渡してくれました。たったそれだけのことだけど、なんだか日本の「お客様は神様です」の心がけを見たような思いでした。社会主義から資本主義になって30年あまり、まだまだ貧しいブルガリアだけど、国からの命令ではなく自分たちでお金を稼がなくては行けなくなったこれらの人には、国の将来のためにも頑張ってもらいたいものです。

To be continued...



My Favorite Photo

自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



日本全国お国言葉駄洒落看板

オヤジギャグを連発して馬鹿にされている私ですが、地名を使ったダジャレもあるのかなと思い調べてみると、「おかずはなんどず、今日豆腐」(京都府)、「きょういちにち ひまねけん」(島根県)などなど、いくつもありました。くだらないことを考える人はどこにもいますね。

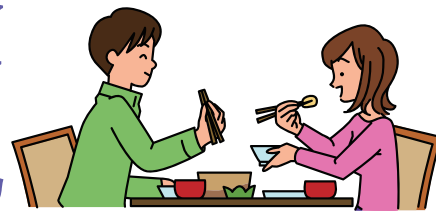
日本周遊のクルーズで清水港に着いて、早速、次郎長の生家を見に行こうと船を降りたのですが、その前にまずは用を足そうと、公衆トイレに…。ふと見上げると「ほっとするが」の文字が。そりゃあ、我慢して駆けつけて用を足した後はホッとするのは当たり前。「旅行けば駿河の道に茶の香り」の清水港だからこそそのダジャレ看板、ということで記念に一枚撮っておきました。

そういえばこれもクルーズで西郷どんの鹿児島に行った



たときのこと。街を散策しながらふと見上げたビルの上…。「いち日、お疲れさつまでした。」の文字が。薩摩焼酎の広告看板でしたが、鹿児島だからこそそのダジャレ看板でした。

外食日記



Sun's Noodle 檔口仔

住所: Shop 9/4 King St, Rockdale NSW 2216

電話: 0480-701-423

予算: \$20

営業時間: 月～土 11:00-15:00、17:00-21:00

雰囲気 8、料理 9、サービス 5



今月はRockdaleにある中華料理屋です。中国南部や香港の料理のようです。お店は半分開放されていて、厨房の中が丸見えです。2～4人掛けのテーブルが6つあり、空席を待つ客、持ち帰りが出来上がるのを待つ客がテーブルの後ろで何人も立っています。

オーダーしたのは蒜辣雞雜會湯麵 (Garlic Chilli Chicken Noodle Soup) と梅子骨飯 (Pork Rib in Plum Sauce with Rice) (写真)。支払いは現金のみです。

10分くらいでできると言われたのですが、10分以上経ってから着席して実際に提供されたのは30分以上経ってからでした。でも待った甲斐はありました。

ごわごわの卵麺の方は柔らかい鶏肉と刻んだニンニク、少しとろみがあるスープが美味しいです。丼の方は、揚げたスペアリブが炒められていて、柔らかく、美味しく頂きました。パイナップルが入っていたので酢豚かなと思いましたが、こういう料理のようです。



仏教語からできた 日本語 その240

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 223

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

作業(さごう)

オートメーション化が進み、工場でベルトコンベアに運ばれてくる製品の土台となるものに、人員を配置し、部品を組み立てて製品を完成させて行く生産方式のことを「流れ作業(さぎょう)」という言葉を使って言い表していますが、今の時代はAIが加速度的に発達し、ロボットがこの作業を行う時代になっています。この作業という言葉は現代生活の中で、一定の目的をもった人の働きを言う言葉として広く使用されていますが、その元となっているのは「作業(さごう)」と読む仏教用語です。

その語源は中国において念仏を宗とする浄土の教えを開頭した善導大師が、その著『往生礼讃(おうじょうらいさん)』において浄土を目ざす行者の心(おもい)・行(おこない)・相(すがた)を「安心・起行・作業」と総称したことに始まります。つまり、仏との間にある信心を安心と称し、念仏を起行とし、その念仏の方法を作業と呼んだのでした。後にその字義から、「行為」あるいは「行う」ことの意に用いられるようになり、室町期の『地藏菩薩靈驗記』には、「次に鏡台あり。浄玻璃鏡の影を写して一生の作業明々として見えたり」とあります。また「ゴウ」の音は「悪業」等、現代でも使われています。

この言葉が「さぎょう」と読まれて冒頭の如く、働き・仕事の意に用いられるようになったのは、戦国期(十六世紀末)日本に渡ってきた基督(キリスト)教の宣教師達がこの語に着目したからでした。彼等が日本語修得のために編纂した『日葡辞書』ではこの語に「仕事・生涯・または品行」と注が付けられ、とりわけてキリシタン文学では「行為・生涯」の意で用いられました。『どちなきりしたん』(ポルトガル語のDoctrina Christã)に、『御あるじ(主)でうす(ゼウス)の御さげう(作業)』、とあるのがその例です。

以後、広く使われ続けてきたのは前述の通りですが、原義によれば作業には前提がありました。そこには目的があり、目的は信より生ずるものです。信は現代ならば普遍性と置きかえられると思います。

「作業」は単なる動きではありません。心があるか、目的があるか、目的は普遍性を持ったものであるか、現代生活の中の仏教用語が問いかけているような気がします。合掌

Q: 息子の離婚後、孫に会えなくなりました。祖父母には孫に会う権利がありますか？ 半年前に息子が離婚しました。離婚前は孫二人(12歳と8歳)がしょっちゅう私たちのところに遊びに来ており、夏休みなどには一週間ほど泊まりに来ることもありました。しかし、離婚成立後はまったく孫たちに会えなくなってしまいました。祖父母には孫に会う権利があるのでしょうか。また、その場合、孫の「おばあちゃんに会いたい」という意思はどの程度尊重されるのでしょうか。

A: 祖父母が孫との交流を求めて裁判所に申立てをすることは可能です。オーストラリアのFamily Law Act 1975(連邦家族法)では、祖父母は孫についてParenting Order(養育に関する命令)を裁判所に申請することができるものと明記されています。ただし、祖父母に「孫に会う権利」が当然に認められているわけではありません。裁判所が最も重視するのは、祖父母や両親の希望ではなく、何が子どもの最善の利益(best interests of the child)となるかという点です。裁判所はその判断にあたり、子どもの安全、心理上の必要性、子どもにとって重要な人との関係を維持することの利益など、さまざまな事情を考慮します。したがって、ご質問のケースのように、祖父母と継続的で親密な関係があったということは重要です。祖父母との交流が子どもに安心感や精神的な安定を与えてきたのであれば、その関係が突然断たれることによる子どもへの影響も考慮され得ます。

孫本人の意思も重要です。裁判所は子どもが表明した意見も考慮します。どの程度子どもの意思が重視されるかは、子どもの年齢、成熟度、理解力、その意思が本人の自発的なものかなどによります。そのため、12歳のお孫さんの「おばあちゃんに会いたい」という意思は相当程度考慮される可能性があります。特に、以前から良好な関係があり、本人が自発的に会いたいと話しているのであれば、重要な要素の一つとなります。だからと言って直ちに裁判を起こすことが最善とは限りません。

まずは両親との話し合いやFamily Dispute Resolution(家族紛争解決・調停)を利用し、例えば月に一度会う、学校の休暇中に一緒に過ごす、定期的に電話やビデオ通話をするといった方法を検討することが考えられます。それでも合意できない場合には、祖父母自身が裁判所にParenting Orderを申請し、孫との面会や電話等による交流を求めることができます。大切なのは、「祖父母が会いたい」という立場からではなく、これまで築いてきた祖父母との関係を継続することが、孫にとってなぜ望ましいのかという観点から考えることです。

◎今月の表紙 『赤い月と白い惑星』シドニー・オペラハウス

日本ではもうすぐ中秋の名月を愛でる季節だと考えていたら、宇宙の神秘に浸れる月の写真を思い出した。撮影したのは皆既月食の夜。満月が赤く染まった。添えたオペラハウスの美しいカーブは、未知なる「白い惑星」の輪郭を連想させる。宇宙遊泳をしながら、白い惑星越しに浮かぶ赤い月を眺める——。この不思議な浮遊感、目にしたあなたも宇宙を味わい漂ってみたい。



フォトトラベラーYori / ネイチャーフォトグラファー、トラベルライター
photraveller.com Facebook / Instagram @yori.hirokawa

編集後記

▼日本ミステリー界をけん引し続けてきた作家・東野圭吾さんが、2026年7月23日未明、大腸がんのため死去しました。68歳でした。彼の作品のファンは残念で仕方がないですね。東野さんの著作は1985年のデビュー作「放課後」から、2026年8月5日刊行の最新刊「永遠の記憶」を含めて106冊(共著を除く)に上ります。「東野圭吾氏の作品の中で、最高傑作として一つ挙げるなら貴方は何を選びますか？」と質問をしてみたいのですが、これだけ名作があると皆さんが選ぶ作品がバラバラになり統計を取るのが難しそうですね。そんな東野圭吾さんですが、なんと中学生までは何も小説を読んでいなかったそうです。高校生になって小林久三さんの『アルキメデスは手を汚さない』が、自分と同じ高校生が出てくるストーリーで、それが最後まで読んだ初めての作品だったそうです。興味や才能は、いつ目覚め、開花するのか分からないものですね。何かをやり始めるのに、遅いことは無いのかもしれない。

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	松隈 由紀子(事務局長兼任)
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	堀場 健太
理事	葛西 哲也
理事	林 さゆり
専門理事	飯島 浩樹(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	たん・みもぞ、烏田朝子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信) JCSフラアロハ(Gault 良子) ソフトボール部(安達定儀 ^{さだのり})
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎 西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐 坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀

編集から

みなさんの感想をお寄せください！投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

●送付先(本誌編集長): k.murn@jcs.org.au

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより感想・原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告データ(掲載できるアートワーク)を、メールで、jcs@japanclubofsydney.org まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告データ(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛にメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿をメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**